



美しいハーモニーを披露



絵手紙などの作品を鑑賞

いきいきフェスティバル

3/4

活動の成果をお披露目

赤坂ふれあいセンターで活動するサークルやシニア教養講座の受講生が、日頃の活動の成果を披露する「いきいきフェスティバル」が同センターで開催されました。展示の部には、書・絵手紙・絵画などたくさんの力作が勢ぞろい。また発表の部では、ダンス・舞踊・合唱・楽器演奏などの披露に、客席から声援や拍手が送られるなど、発表をする人も見る人も一体となって楽しんでいました。

世界の料理を楽しむ会

3/4

直伝の味を家庭でも

市内などに住む外国人に、故郷の家庭料理の作り方を教わりながら交流する「世界の料理を楽しむ会」が、中央公民館で開かれました。今回はロシア人を講師に迎え、ボルシチ、ソーセージパン、洋ナシのパイを作りました。参加したのは「ボルシチを自分で作ってみたいかった」という人など25人。講師の説明を聞いてから、実際に調理し、本場の味を堪能しました。そして、「簡単なので、家でも作りたい」と、ボルシチに欠かせないビーツなどの食材の入手方法を熱心に聞いていました。

ロシアの家庭料理が完成



講師の手つきを研究



ボートを水面に浮かべると前進

入浴剤とパタパタボートづくり 手軽にお風呂を楽しく

3/12

小学生20人が参加して、「入浴剤とパタパタボートづくり」が子ども館で行われました。重曹やクエン酸、アロマオイルなどで作った入浴剤には、春を感じさせる桜の香りを付けました。ペットボトルで作るパタパタボートは、底に付けた牛乳パックがゴムの弾力によって水の中で回転し、動く仕組み。参加者の一人は「簡単に作れた。家で2号機を作りたい」と話していました。

市民パークゴルフ大会 18人がホールインワン

3/13

スポーツを通して市民同士の交流を深めてもらおうと「市民パークゴルフ大会」が久住パークゴルフ場で開催されました。88人の参加者は、全18ホールを2ラウンドし、スコアを競いました。参加者たちは「ナイスショット」「もう少しで入ったのに惜しかったね」などと声を掛け合いながらプレーを楽しんでいました。



この1打でカップインなるか



卒業証書を受け取る生徒(久住中学校)

卒業式 感謝と希望を胸に

3/14・17

市内の小中学校で卒業式が行われました。会場では、卒業生代表の答辞や合唱のさなか、目に涙を浮かべる卒業生や保護者、在校生、教職員らの姿がありました。多くの人に見守られながら卒業証書を手にした卒業生は、仲間との別れを惜しむとともに、喜びを分かち合い、人生の新たな一歩を踏み出しました。

ユースエール認定企業 下総会が周辺地域で初めて

市内の特別養護老人ホームなどを運営する社会福祉法人下総会が、ユースエール認定企業となりました。同認定は、若者の採用・育成に積極的で雇用管理も優良な中小企業に対し厚生労働大臣から与えられるものです。下総会は、ハローワーク成田管内(成田市・佐倉市・印西市・富里市・酒々井町・栄町・芝山町)では初めて、県内では8番目の認定企業となりました。



認定通知書を手にする下総会・富澤理事長